

術中迅速病理組織診断件数

定義

医科診療報酬点数表における、「N003 術中迅速病理組織標本作製(T-M/OP)、N003-2 術中迅速細胞診」の算定件数です。

算式

実数

当院の値(調査期間)

R1年度	377 件(年間)
H30年度	448 件(年間)
H29年度	400 件(年間)
H28年度	374 件(年間)

項目の解説

正確で迅速な病理診断は、悪性腫瘍などの病巣切除の適否または切除範囲を決定するため、手術中に必要となることがあります。そのためには、限られた時間内に切除された標本を処理し、迅速かつ正確な診断のできる熟練病理医と設備が病院内に必要となります。

件数が増加するほど、これらの機能が充実していることを表現しています。